

久しく邦訳が待望されていたエドウィージ・ダンティカの二作目の短篇集

『デュー・ブレイカー』がついに刊行!

あわせて、絶版になっていた『クリック?クラック!』も新装復刊!!

文芸書

新刊
案内

ともに山本 伸訳、五月書房新社より7月下旬同時刊行

将来のノーベル文学賞
候補との呼び声も高い
カリブ文学の旗手

E・ダンティカ

E D W I D G E D A N T I C A T

ハイチ系アメリカ人作家。1969年ハイチのポルトープランス生まれ。経済的理由で両親が先にニューヨークに移住し、12歳のときに渡米して両親と合流、以後ブルックリンのハイチ系コミュニティで育つ。修士論文をベースに書いた『息吹、まなざし、記憶』でデビュー。『クリック?クラック!』で全米図書賞最終候補、『骨狩りのとき』で全米図書賞、『愛する者たちへ、別れのとき』で全米書評家協会賞を受賞。最近ではノーベル文学賞に次ぐといわれるノイシュタット国際文学賞(2018年度)を受賞した。デュバリエ独裁政権による民衆弾圧、隣国ドミニカによる虐殺などのハイチの暗い社会的記憶を、声高にはなく静ひつで抒情的な筆致で描く作風が高く評価されている。



初邦訳!

デュー・ブレイカー

T H E D E W B R E A K E R

夫は、わたしの身内を拷問した「デュー・ブレイカー」(朝露を蹴散らす者=拷問執行人)かもしれない。わたしが勘づいていることを、夫もまた知っているだろう。いつの日か娘が両親の秘密を知って、アメリカでやっと手にしたこのささやかな幸せが失せる時が来てしまうのだろうか……。九つの挿話が、まるでカリブの濃密な夜空に輝く星座のように配置されるとき、故国ハイチの社会的記憶が浮かび上がる。

夫は、わたしの身内を拷問した「デュー・ブレイカー」(朝露を蹴散らす者=拷問執行人)

ISBN978-4-909542-10-6 C0097 四六判上製 264頁 2,200円+税



新装復刊!!

クリック?クラック!

K R I K ? K R A K !

カリブ海を漂流する難民ボートの上で、屍体の流れゆく「虐殺の川」の岸辺で、ニューヨークのハイチ人コミュニティで……。女たちがつむぐ十個の「小さな物語」が地下茎のようにつながり、ひとつの「大きな物語」を育てていく。「クリック?(この話、聞きたい?)」「クラック!(聞かせて!)」——物語の始まりを告げる掛け合いの言葉とともに、現代の〈伝承〉が生まれ出る。

カリブ海を漂流する難民ボートの上で、屍体

ISBN978-4-909542-09-0 C0097 四六判上製 248頁 2,000円+税

 NetGalley でゲラを公開中! 詳細は NetGalley サイトをご覧ください。(登録無料)

取扱い取次: 八木書店 / 条件: 注文(返品可) トーハン・日販・大阪屋栗田など他の帳合からも注文できます。

八木書店→貴店帳合の取次店、のルートで納品。返品は貴店帳合の取次店から八木書店経由で弊社に戻ります。逆送トラブル防止のため、FAXにて返品了解依頼書をお送りください。

FAX: 03-6205-4107

貴店印	E・ダンティカ [著] / 山本 伸 [訳]		五月書房新社
ご担当者 様	冊	初邦訳! デュー・ブレイカー	ISBN: 978-4-909542-10-6 C0097 定価: 本体 2,200円+税
	冊	新装復刊!! クリック?クラック!	ISBN: 978-4-909542-09-0 C0097 定価: 本体 2,000円+税



ごがつ 五月書房新社

〒105-0003 東京都港区西新橋 2-8-17 平家ビル 2F

TEL: 03-6268-8161 E-mail: info@gssinc.jp

営業担当: 鵜飼